

「健康で心豊かに長生きをしましょう。」

令和4年3月30日
#健康管理士 村山 章

「恋におちて-Fall in Love-」という名曲が昔ありました。若い頃は異性を好きになると寝ても覚めても相手のことが頭から離れないものです。それは幸せな状態ですね。一方、四半世紀ほど前になりますか、オウム真理教が世間を騒がせました。テレビで見ただけでしたが、信者が皆同じ顔つきをしていたのが印象に残っています。教えに基づいて行動していただけで、自分では考えられなかった不幸な人たちだと思います。

独裁体制、専制主義、権威主義、民主主義、自由主義、ポピュリズム（大衆迎合主義）など、国によって色んな政治体制があります。いま世界が揺れ動くなかで、民主主義、自由主義を標榜する国々には、大きな責任が伴います。専制主義、権威主義の政治体制のもとに生きる国民は、国の方針は指導者に委ねていますからさほど考える必要がなく、ラクだとも言えますね。そうした状況下では、指導者は国民を引っ張るためにドンドン強気になります。それが今回は、隣国に武力攻撃を仕掛けるという、最大の不幸を引き起こしてしまいました。

民主主義は皆で考えて決める手順が原点です。責任を誰かに擦り付けることはできません。コロナ禍で、感染拡大を防ぐために権威主義が見直された部分もありましたが、ほとんど全ての動物は自由を求めますから、自由に基づいた民主主義が大切だと思います。民衆が自由と民主主義を選ぶのは当然で、今の日本で権威主義は考えられません。

政治を取り巻く状況は、経済的に豊かになるとポピュリズムが力を得て、選挙の投票率が落ちたりするようです。お隣の韓国は元々本気で議論をする国民性のようですが、先日の大統領選の投票率は77.1%と報道されていました。日本の投票率を嘆く身には、羨ましく思います。民主主義、自由主義のもとでの大きな責任は、周りに流されることなく、自分の人生を大切に少しは勉強もしながら、一日一日を誠心誠意努力して生きることだと思います。